

# ⑨ 露頭形状残存法面吹付

## 【 技術者の匠の技 】

山間部における急峻な地形の土木工事では、切土法面が長大法面になることが多く、安定していた地山の切土によってバランスを崩し、斜面の不安定化を招く恐れもあります。

このため人工的に創出する法面は、周辺景観に影響を与えないよう改変面積を極力抑えて斜面の安定化を図る必要があります。本技術は、材料の工夫と卓越した法面の吹付技術により、法面安定性を確保しつつ自然の路頭形状を残した施工技術です。

## 【 施工状況 】

### 【 一般的なモルタル吹付 】



### 【 大分川ダムのモルタル吹付 】

